

日々是Oracle APEX

Oracle APEXを使った作業をしていて、気の付いたところを忘れないようにメモをとります。

2023年10月16日月曜日

Oracle APEXをインストールすると作成されるDBMS_SCHEDULERジョブの開始時刻について

オラクル・データベースにOracle APEXをインストールすると、複数のDBMS_SCHEDULERジョブが作成されます。

作成されるDBMS_SCHEDULERジョブの一覧は、Oracle APEX管理ガイドの付録Aに記載されています。

Oracle APEX管理ガイド リリース 23.1

A. DBMS_SCHEDULERジョブ

いくつかのジョブは、毎日午前1時または午前2時に実行されるようにスケジュールされています。ローカルの環境のオラクル・データベースにOracle APEXをインストールする場合、データベースのタイムゾーンは通常**日本時間(JST)**になっています。Autonomous Databaseはそれとは異なり、通常は**UTC**でインスタンスが作成されます。

それぞれの環境で、Oracle APEXが作成したDBMS_SCHEDULERジョブの開始時間を確認します。

確認はSQL Developer Webのスケジューリングから行います。

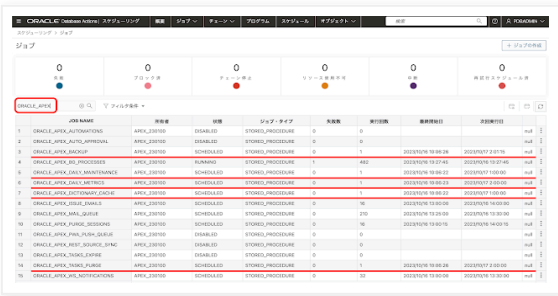
ローカルにインストールした環境です。オラクル・データベースが稼働しているOSの環境として**JST**が設定され、オラクル・データベースはそのタイムゾーンで動作しています。



ユーザーの**プリファレンス**を開き、**タイムゾーン**として**ローカル・タイムゾーン**（Asia/Tokyo (UTC+09:00)）が設定されていることを確認します。



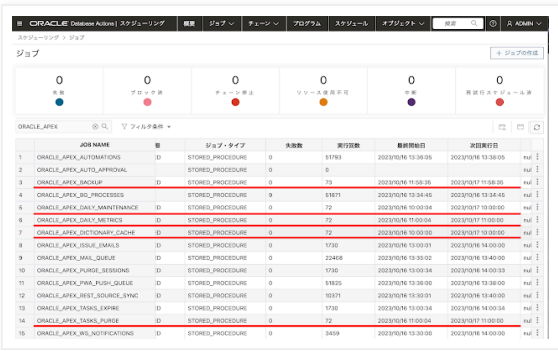
スケジューリングを開きます。フィルタ条件にORACLE_APEXを与え、一覧する対象をOracle APEXが作成したジョブに限定します。



ジョブORACLE_APEX_BACKUPが午前2時、ORACLE_APEX_DAILY_MAINTENANCEが午前1時、ORACLE_APEX_DAILY_METRICSが午前2時、ORACLE_APEX_DICTIONARY_CACHEが午前1時、ORACLE_APEX_TASK_PURGEが午前2時にスケジュールされていることが確認できます。

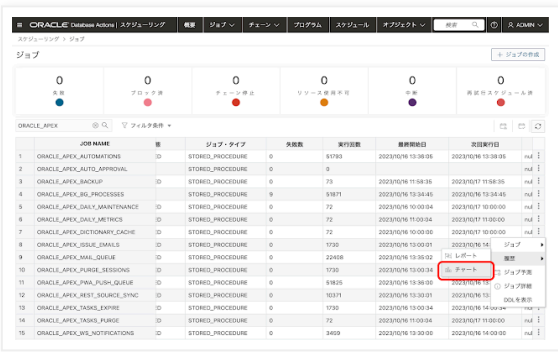
おおむねマニュアルに記載のある時刻にジョブが開始します。ただし、ORACLE_APEX_DAILY_METRICSはマニュアルに記載がありません。マニュアルへの更新漏れでしょう。

Autonomous Databaseでのジョブを確認します。確認手順はローカルの環境と同じです。

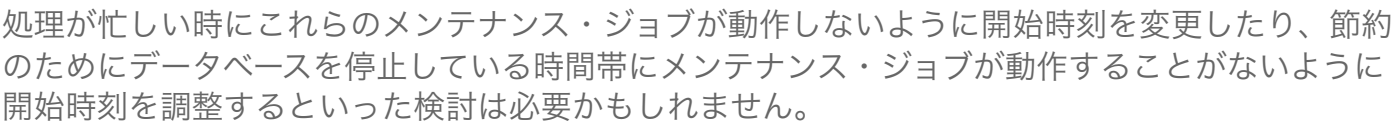


先ほどのジョブが9時間進んだ時刻に開始されるようになっていきます。UTCの午前1時に開始するジョブは日本時間に午前10時に開始し、UTCで午前2時に開始するジョブは日本時間の午前11時に開始します。

履歴のレポートやチャートを開くと、これらのジョブでどの程度の負荷が発生しているかを確認できます。



チャートの表示例です。



完

共有

ウェブ バージョンを表示

自己紹介

Yuji N.

日本オラクル株式会社に勤務していて、Oracle APEXのGroundbreaker Advocateを拝命しました。
こちらの記事につきましては、免責事項の参照をお願いいたします。

[詳細プロフィールを表示](#)